

第一部：【効率的効果的な従業員教育ツール『FSOP』】

第二部：【リステリア食中毒について】

日時

平成30年10月12日（金）
14時00分～17時30分
（受付時間13時30分～）

会場

三和建设株式会社1階ホール
大阪市淀川区木川西2-2-5

定員

100名（先着順）

講演費

賛助会員 無料
団体・個人会員 1,000円
非会員 3,000円
*当日にお支払下さい

お申込

お申込はFAXまたはホームページから
<https://www.workshop-haccp.org/>

講師

第一部：窪田忠宏氏（当会理事）
サラヤ（株）サニテーション事業本部
近畿支店 食品衛生サポート部 近畿統括 次長
第二部：戸ヶ崎恵一氏（当会理事長）



阪急十三駅東口または地下鉄西中島南方下車2号出口、淀川通りを徒歩約10分前後 大阪市営バス停 木川西二丁目前

第一部

HACCP制度化がスタートし、衛生管理に対する要求がますます強まっています。永遠の課題とも言える衛生教育の体制について、これからは効率的に、そして効果的に取り組める仕組みでなければなりません。本講演では『FSOP』という新しい教育システムと具体的な活用方法についてご紹介します。

第二部

衛生管理の基本に温度管理がありますが、冷蔵庫中で増殖できる食中毒菌リステリア・モノサイトゲネス（L.M）は余り知られていません。発症した場合の致死率は30%程度であるとされ、RTE食品（Ready To Eat：加熱せず直ぐに食べられる）では重要な危害要因です。今回はL.Mのプロファイルを紹介します。

会員の方々並びに食品関連企業の皆様のご参加をお待ちいたしております。

プログラム

近畿HACCP実践研究会理事長挨拶 14:00～14:10

第一部：効率的効果的な従業員教育ツール『FSOP』
窪田忠宏氏 14:10～14:40

第二部：リステリア食中毒について
戸ヶ崎恵一氏 14:50～16:20

質疑応答 16:20～16:30

交流会（懇親会・無料） 16:30～17:30

FAX 06-6300-1781 特定非営利法人 近畿HACCP実践研究会 事務局行

所属・勤務先		区分	会員の有無（個人・団体・賛助・無）
受講者名			E-mail
			E-mail
ご住所	〒		
連絡先	☎		FAX

またはinfo@workshop-haccp.orgまで